香川県

芽室西中学校
2年B組
南出 道寛

日本一面積が小さいが、魅力がたくさん香川県！

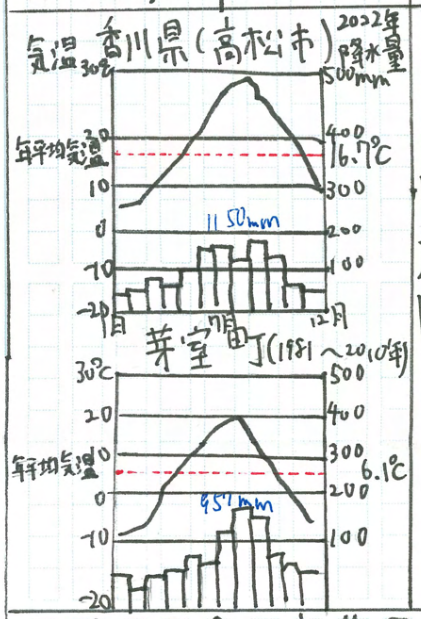
香川県の食べ物と言えば…

香川県の名物と言えばうどんです。「讃岐うどん」と呼ばれ、あっさりしただしとコシのある麺が特徴です。讃岐うどんの始まりは、空海が唐からうどん作りに適した小麦と製麺技術を持ち帰ったという伝説があります。讃岐うどんが盛んになったのは香川県の気候により安定した米がとれず、米の代わりに作られたのが麦でした。この麦を使って讃岐地方の人々はうどんを作り、現在の讃岐うどんとなっていきました。讃岐うどんはさまざまな食べ方があり、かけうどん、ぶっかけうどん、ざるうどん、釜あげうどんなどがあります。この中でもぶっかけうどんは代表的な食べ方で、ざるうどんのつけ汁を薄めて濃縮し、そのままうどんにかけて食べるのが特徴です。他にも天ぷらや玉子をのせたり、冷たい麺で食べたり、さまざまなバリエーションがあります。

芽室町と香川県様々な比較

芽室	香川	
約1.8万人 令和6年7月31日	約92万人 令和6年4月1日	人口
約514Km^2	1862Km^2	面積
約35人/Km^2	約494人/Km^2	人口密度
カロリーベース（生きていくために必要なエネルギー量に換算） 1000%超	カロリーベース 約35%	食料自給率

雨温図



観光スポット

香川県にはうどんだけでなくたくさんの観光スポットがあります。その中でも今回3ヵ所について書きました。

1.金刀比羅宮（ことひらぐう）

琴平町（ことひらちょう）にあり、全国に約600ある金刀比羅神社（琴平神社）の総本宮であります。明治初年の神仏分離以前は金毘羅大権現（こんぴらだいごんげん）と称し、今では「こんぴらさん」と呼ばれています。

2.エンジェルロード

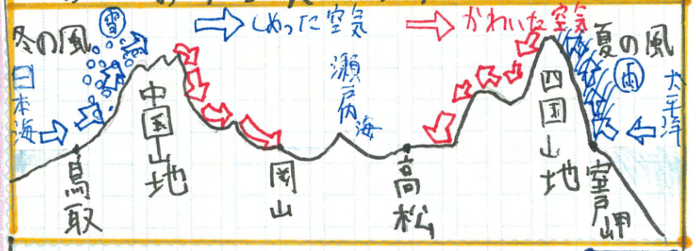
ここでは1日2回、干潮時に海の中から現れる砂の道大切な人と手をつないで渡ると、願いが叶うと言われている場所です。渡る手前の弁天島を登ると「約束の丘展望台」があり、幸せの鐘を鳴らすことができます。しかもここはいくつか映画のロケ地にもなりました。

3.瀬戸大橋

ここは岡山県倉敷市と香川県坂出市を結んでいて、瀬戸内海をまたぐ本州四国連絡橋の児島・坂出ルートにあたります。1988年に全線開通し、初めての四国と本州が陸路で結ばれました。さらに全体として見ると、道路と下を通る鉄道が通る鉄道道路併用橋として2015年にギネス記録にも認定されました。

うどん（小麦作り）に適した香川県の気候

香川県は温暖で晴天が多く、気象災害が少ない地域です。その理由は下の図のように、中国山地と四国山地にはさまれた地域は瀬戸内と呼ばれ、太平洋や日本海からの季節風は中国・四国山地をこれるときに雨や雪を降らせるからです。雨が少ないため、たくさんのため池があります。そのため、小麦を作るのに適しています。



編集後記

今回香川県を調べてみて、正直香川県はうどんのイメージしかなかったのですが、調べてみると、うどんだけでなく、他の食べ物やたくさんの良さそうな観光スポットがあって、香川県はいい所だなと思いました。もっと香川県含めて他の都道府県を調べてみようと思いました。